



今年8月に南越前町で発生した大雨災害。住宅復旧のため、多くのボランティア活動者の参加がありました。そんななか、ボランティア・市民活動センター運営委員の石丸さんも参加され、その時の様子をお聞きました！

坂井市商工会

石丸 和宏さん



—活動に参加された経緯を教えてください—

活動に二回参加しました。一回目は南越前町商工会から要請が入ったことがきっかけで、被害に遭われた部員の自宅周辺とその地域全体の家財の運搬等を行いました。二回目は、個人で自主的に活動へ参加しました。

—参加時の被災地の状況や内容を教えてください—

まだ被災して一週間過ぎた頃だったため、まずは、家の中から家財を出している状況でした。畳や家具家電、タンス等を人の手でひとつひとつ運びました。道中も泥が多く、ガタガタ道。晴れていたこともあり、砂ぼこりがひどかったです。運んでいた家財も水分をしつかり含んでいたため持ち上げるのにも体力がかなり必要でした。周りには女性や学生のボランティアもおり、みんな泥まみれになって作業をしました。

—活動の感想をお聞かせください—

暑い時期だったので、熱中症にならないよう住民の方から頻回に心配の声をかけてくれたことがとても嬉しかったです。スイカやぶどうなどを出してきて、感謝の思いが溢れていました。

応援に行っただけれど、住民の方から「元気」と「優しさ」をもらいました。とても心が満たされた日になりました。

第9期ボランティア・市民活動センター運営委員 紹介 (敬称略・順不同)

- 委員長 松山 章範 (みくに支部ボランティア連絡会)
- 副委員長 西山 式子 (さかい支部ボランティア連絡会)
- 委員 石丸 和宏 (坂井市商工会)
- 石森 則子 (NPO 法人まちづくりカレッジ SAKAI)
- 廣井 富美子(まるおか支部ボランティア連絡会)
- 北川 誠一 (はるえ支部ボランティア連絡会)
- 上田 裕明 (市教育委員会学校教育課)
- 井上 純子 (市健康福祉部福祉総務課)
- 松本 美樹 (坂井市社会福祉協議会)



運営委員会ではコロナ禍でのボランティア同士のつながりを検討



活動紹介

人形劇 エフロンの会

～丸岡高校で授業をしました！～

団体を立ち上げてから34年。丸岡高校の音楽の授業に呼んでもらい、高校生にパープサート(幼児向けの人形劇)の技術と工夫のコツを伝授しました。長年続けてきた活動を若い世代と一緒にでき、とても元気をもらえました！



子どもいきいきプロジェクト

舞台を観ること、それは動画や本やCDとは違う特別な時間。目の前で起こる「生」を観て感じる、肌で感じる事が出来る場所だから。生の舞台は不思議です。こどもも大人も「観客」という同じ仲間になれます。生の舞台を鑑賞する機会が少ない福井に、一回でも多くそんな機会を作りたいと活動しています。

「クリスマス手作りアドベントカレンダー」の製作販売で資金確保をしています。製作ボランティアも募集中です。

ボランティアにご興味のある方は、各支部ボランティア・市民活動センターまでお問合せください！

笑顔の宅配便 フルーツポンチ



ボランティアの依頼が少しずつ増えてきました！コロナ禍でも出来るレクリエーションとして、マジックショーや花笠音頭の披露、イスに座ってできる体操などを行っています。先日はあわら市に行き、参加者の皆さんと楽しい時間を過ごしました♪これからもフルーツポンチは皆さんに笑顔をお届けします！



街頭募金活動ご報告

みくに支部ボランティア連絡会主催で、11月6日(日)に「みくにショッピングワールド イーザ」にて、街頭募金活動を行いました。ご支援ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

【募金額】 11,178 円

お寄せいただきました募金は、皆さまの地域の暮らしを良くするための様々な福祉事業に役立たせていただきます。



坂井市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター

問合せ先

本部・さかい支部	〒919-0521 坂井市坂井町下新庄 18-3-1	TEL 67-0699 / FAX 67-2807
みくに支部	〒913-0021 坂井市三国町楽円 53-16-1	TEL 82-1170 / FAX 82-1593
まるおか支部	〒910-0242 坂井市丸岡町西里丸岡 12-21-1	TEL 68-5060 / FAX 67-2950
はるえ支部	〒919-0412 坂井市春江町江留中 10-15-1	TEL 51-4545 / FAX 51-6269

